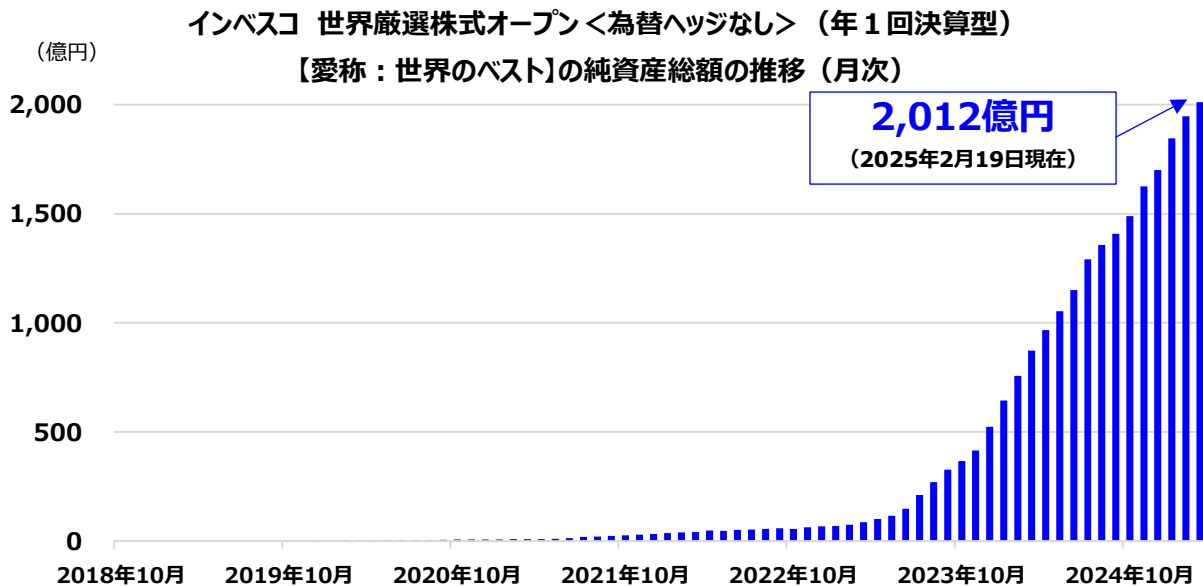


NISA 成長投資枠対象の“世界のベスト”「インベスコ 世界厳選株式オープン〈為替ヘッジなし〉（年 1 回決算型）」の運用資産額 2,000 億円到達

2025 年 2 月 20 日

インベスコ・アセット・マネジメント株式会社（代表取締役社長兼 CEO：佐藤秀樹、所在地：東京都港区）は同社が運用する公募追加型投資信託「世界のベスト」*¹の中で、**NISA 成長投資枠対象ファンドの一つである「インベスコ 世界厳選株式オープン〈為替ヘッジなし〉（年 1 回決算型）」【愛称：世界のベスト】の運用資産額が、2025 年 2 月 19 日で 2,000 億円に到達し、2,012 億円になったことを発表いたします。**



出所：インベスコ、上図は「インベスコ 世界厳選株式オープン〈為替ヘッジなし〉（年 1 回決算型）」【愛称：世界のベスト】の月次での純資産総額の推移。

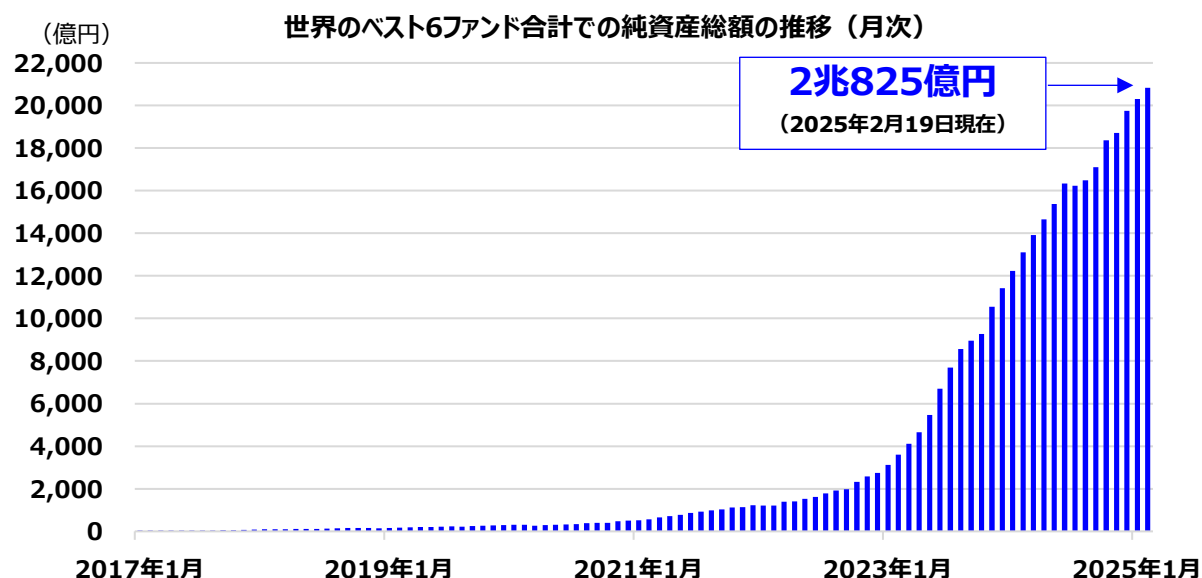
グラフ期間：2018 年 10 月～2025 年 2 月、月次、各月末値、2025 年 2 月のみ 2 月 19 日現在。グラフは、便宜上 2018 年 10 月からのデータを表示しておりますが、ファンドの運用開始日を表すわけではありません。

世界のベストは投資家の方々の多彩な投資ニーズにお応えするために決算の回数と為替ヘッジの有無で異なる、

- 〈為替ヘッジあり〉（毎月決算型） / 〈為替ヘッジなし〉（毎月決算型）
- 〈為替ヘッジあり〉（年 1 回決算型） / 〈為替ヘッジなし〉（年 1 回決算型）
- 〈為替ヘッジあり〉（奇数月決算型） / 〈為替ヘッジなし〉（奇数月決算型）

の合計 6 ファンドがあり、運用資産額が 2,000 億円に到達した「〈為替ヘッジなし〉（年 1 回決算型）」に加え、「〈為替ヘッジあり〉（年 1 回決算型）」および「〈為替ヘッジあり〉（奇数月決算型）」「〈為替ヘッジなし〉（奇数月決算型）」、これら **4 ファンドは、NISA の成長投資枠の対象ファンド**です。

また、世界のベスト6ファンドすべての合計運用資産総額は、2兆825億円の規模を誇ります。（2025年2月19日現在）



出所：インベスコ 上図は最大で6つのファンドの合計値になります。

グラフ期間：2017年1月～2025年2月、月次、各月末値、2025年2月のみ2月19日現在。グラフは、便宜上2017年1月からのデータを表示しておりますが、それぞれのファンドの運用開始日を表すわけではありません。

世界のベストについて

世界のベストは、世界の株式の中から、「株式投資の王道」である「成長+配当+割安」にこだわって“世界のベスト”に厳選投資する世界株式ファンドです。日本において“25年超の実績”を持ち、**2025年1月で8年超（97ヵ月）連続での純資金流入を記録しています^{*2}**。また、**運用資産残額ランキング第1位のグローバル株アクティブ・ファンド^{*3}**です。



当ファンドの特徴、リスク、費用、手数料、販売会社情報などの詳細については、以下特設サイトをご覧ください。

世界のベスト 特設サイト：

<https://www.invesco.com/jp/ja/individual-investor/funds/featured-funds/global-best.html>

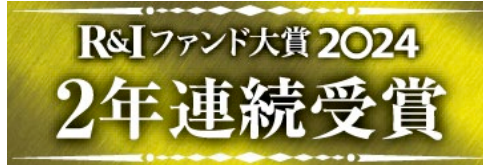
*1: 「インベスコ 世界厳選株式オープン」〈為替ヘッジあり〉（毎月決算型）／〈為替ヘッジなし〉（毎月決算型）／〈為替ヘッジあり〉（年1回決算型）／〈為替ヘッジなし〉（年1回決算型）／〈為替ヘッジあり〉（奇数月決算型）／〈為替ヘッジなし〉（奇数月決算型）」（追加型投信／内外／株式）6ファンドの愛称。 ※「世界のベスト」は、インベスコ・アセット・マネジメント株式会社の登録商標です。

*2: 8年超（97ヵ月）連続は、2017年1月から2025年1月まで。

*3: 2024年12月末現在 出所：QUICK資産運用研究所調べ 国内公募の追加型株式投資信託（ETF、ラップ・SMA専用、DC専用を除く）を対象にQUICK資産運用研究所による分類（地域：海外および内外、分類：グローバル株式および先進国株式（グローバル）のアクティブ型）におけるファンド純資産総額の順位。決算回数や為替ヘッジの有無など複数のコースが存在するファンドを合算して比較したのも。

以上

世界のベストは R&I ファンド大賞 2024 の受賞ファンドです



受賞内容の詳細は以下の通りです。

部門	カテゴリー	賞	ファンド名称
投資信託	外国株式バリュー	最優秀ファンド賞	インベスコ 世界厳選株式オープン 〈為替ヘッジなし〉（年1回決算型）
投資信託	外国株式バリュー	最優秀ファンド賞	インベスコ 世界厳選株式オープン 〈為替ヘッジなし〉（毎月決算型）
投資信託 20年	外国株式バリュー	優秀ファンド賞	インベスコ 世界厳選株式オープン 〈為替ヘッジなし〉（毎月決算型）

「R&I ファンド大賞 2024」について

「R & I ファンド大賞」は、R & I が信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報（ただし、その正確性及び完全性につき R & I が保証するものではありません）の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務（信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務）です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利は R & I に帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。

「投資信託部門」は過去3年間、「投資信託10年部門」は過去10年間、「投資信託20年部門」は過去20年間を選考期間としている。選考に際してはシャープレシオによるランキングに基づき、最大ドローダウン、償還予定日までの期間、残高の規模等を加味したうえで選出している。選考対象は国内籍公募追加型株式投信とし、確定拠出年金専用およびSMA・ラップ口座専用は除く。評価基準日は2024年3月31日。

【世界のベストのリスクや費用などについて】

＜投資リスク＞

ファンドは預貯金とは異なり、投資元本は保証されているものではないため、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて受益者に帰属します。

基準価額の変動要因

ファンドは実質的に国内外の株式など値動きのある有価証券等に投資しますので、以下のような要因により基準価額が変動し、損失を被ることがあります。

主なリスク

①価格変動リスク、②信用リスク、③カントリー・リスク、④為替変動リスク、その他の留意点などがあります。詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

* 基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません

購入のお申し込みの際は、投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめまたは同時にお渡しますので、必ず内容をご確認いただき、ファンドの内容・リスクを十分ご理解のうえ、ご自身でご判断ください。

<お客さまにご負担いただく費用>

購入時手数料 …… **3.30%（税抜 3.00%）以内**

運用管理費用 …… **年率 1.903%（税抜 1.73%）**

信託財産留保額 …… **0.30%**

その他の手数料等 …… 上記費用の他に、保有期間などに応じてご負担いただく費用があります。お客さまにご負担いただく費用の合計額については、保有期間などに応じて異なりますので、表示することができません。

投資信託説明書（交付目論見書）、契約締結前交付書面等でご確認ください。

お客さまにご負担いただく費用の合計額については、保有期間などに応じて異なりますので、表示することができません。

■ 収益分配に関する留意事項

■ 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。

投資信託で分配金が支払われるイメージ



■ 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

■ 受益者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部ないし全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。

インベスコについて

インベスコ・リミテッド（以下、「インベスコ」）は、「素晴らしい投資体験を通じて、人々の人生をより豊かなものにする」ことを会社の存在意義として掲げ、グローバルな運用力を提供する世界有数の独立系資産運用会社です。インベスコは、グローバル市場で培った特色ある運用力を強みとするブランドを傘下に収め、世界中の個人投資家、機関投資家などの顧客の資産運用ニーズに対し、グループの総合力を結集して包括的な解決策を提供しています。インベスコは、世界 20 カ国以上に拠点を置き、ニューヨーク証券取引所に上場しています（証券コード：IVZ）。インベスコに関する詳しい情報は、[ウェブサイト](#)（英語）で入手することができます。

インベスコ・アセット・マネジメント株式会社について

インベスコ・アセット・マネジメント株式会社は、「素晴らしい投資体験を通じて、人々の人生をより豊かなものにする」ことを会社の存在意義として掲げ、グローバルな運用力を提供する世界有数の独立系資産運用会社インベスコの日本拠点です。内外の公的年金・企業年金、事業法人、銀行や保険会社など機関投資家を対象に、株式や債券などの伝統的な投資戦略からオルタナティブなど非伝統的な投資戦略まで幅広い商品およびサービスを提供しています。また、銀行・証券会社・保険会社などを通じて個人投資家向けの投資信託およびサービスを提供しています。インベスコ・アセット・マネジメント株式会社に関する詳しい情報は、[ウェブサイト](#)で入手することができます。

その他の留意事項

当資料はインベスコ・アセット・マネジメント株式会社が設定・運用する投資信託についてお伝えすることのみを目的として作成したプレスリリースであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当資料は信頼できる情報に基づいて作成されたものですが、その情報の確実性あるいは完結性を表明するものではありません。また、過去の運用実績は、将来の運用成果を保証するものではありません。当資料で詳述した分析は、一定の仮定に基づくものであり、その結果の確実性を表明するものではありません。分析の際の仮定は変更されることもあり、それに伴い当初の分析の結果と差異が生じる場合があります。当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見などは特に記載がない限り当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。ファンドの購入のお申し込みの場合には、投資信託説明書（交付目論見書）を販売会社よりあらかじめまたは同時にお渡しますので、必ず内容をご確認の上、ご自身でご判断

ください。投資信託は預金や保険契約と異なり、預金保険機構または保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関は投資者保護基金には加入しておりません。ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第 37 条の 6 の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。ファンドは、実質的に国内外の値動きのある有価証券など（外貨建資産には、為替変動リスクもあります。）に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本が保証されているものではありません。これらの運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。

インバスコ・アセット・マネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 306 号
加入協会 一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

インバスコ・アセット・マネジメント株式会社
〒106-6114
東京都港区六本木六丁目 10 番 1 号
六本木ヒルズ森タワー 14 階
Telephone 03-6447-3000 4257844-JP